

新型コロナウイルスの感染拡大は、これまでの社会基盤や生活様式を大きく変える出来事であったといえます。そして、私たちの生活は新型コロナウイルス流行以前の生活に戻ることはもはや難しいかもしれません。

ニューノーマル時代における豊かな生活について考えてみましょう。

001 コロナ禍と芸術

北 一浩
生活科学科准教授

05.22 SAT

002 Go To 地域遺産 —かごしまの廃駅跡地を考える—

穴戸 克実
生活科学科准教授

05.29 SAT

003 デザインのお話 —コロナで変わったこと、これから変わること—

上笹貫 鷹暁
生活科学科助教

06.05 SAT

004 ちいさいけれどもひろい家、 おおきいけれどもおちつく家

川島 茂
生活科学科教授

06.12 SAT

005 ニューノーマル時代の衣生活

浅海 真弓
生活科学科准教授

06.19 SAT

006 ソーシャルディスタンスの心理学

田中 真理
生活科学科准教授

06.26 SAT

007 非常事態の服装文化史

田邊 しずか
生活科学科助教

07.03 SAT

008 今考えたい消費者問題 —契約トラブルを中心に—

坂上 ちえ子
生活科学科教授

07.10 SAT

令和3年度
鹿児島県立
短期大学
公開講座

日時:令和3年5月22日～7月10日 毎週土曜日 13:30～15:30(全8回)

場所:鹿児島県立短期大学 3号館 第14講義室

対象者:一般県民 受講料:無料

定員:40名 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

募集期間:令和3年4月12日(月)～5月14日(金)

【申込方法】

ハガキ・FAX・電子メールで、住所、氏名、年齢、電話番号のほか「公開講座希望」と明記してお申し込みください。

Fax:099-803-4473 Email: kentankyo@pref.kagoshima.lg.jp

ハガキ:〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-52-1 鹿児島県立短期大学 教務課

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や手洗い等にご協力くださるよう、お願いします。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座が中止される場合もあります。